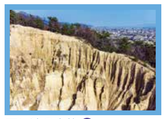


■阿波の土柱 ❶

約100万年前の砂礫層が長い年月をかけて風雨の浸食によりできた高さ10～18mの阿波の土柱。世界に3カ所しかなく、日本では阿波市だけで見られます。大小5つの塊があり、1934年（昭和9年）に国の天然記念物に指定されている波濤嶽が一番の見もの。正面に展望所があり周遊道も整備されているのでさまざまな角度からお楽しみください。【阿波市】

■天然温泉 御所の郷 ❷

阿讃の麓に湧く極上湯。男女毎日入れ替えとなるロータス湯「ヴィーナス」・和の湯「けやき」をはじめ、サウナ・露天風呂・打たせ湯・歩行浴・ジェットバス・寝湯や岩盤浴（女性のみ）も完備。身も心も癒す温浴三昧を、ところかくまでお楽しみください。また、売店には地元で獲れた野菜や果物などの特産品やお土産物が並んでいます。【阿波市】

■北島チューリップ公園 ⓰

日中は入園自由。1800㎡の公園内には、約60品種・約5万本のチューリップが植えられています。また敷地隣にはログハウス調の休憩室や高さ9mの風車があり、見晴らし台から園内を一望できます。4月上旬から下旬頃の開花期間内の日曜日にはイベントも行われ大勢の人で賑わいます。【北島町】

■水辺交流プラザ ⓱

北島町を流れる今切川沿いにある親水公園。川岸は階段状になっていて水とすぐふれあうことができ、ふもとには川と並んで約900mの舗装された歩道が整備され、ジョギングやウォーキングなどが川の風景と共に楽しむことができます。【北島町】

■上板町技の館 ❺

天然の藍染料菜（すくも）を使用して、型染め、ろうけつ染めが体験でき、ハンカチやコースターなどを染めることができます。あなただけのオリジナル作品をつくってみてはいかがでしょうか。【上板町】

■道の駅「いたの」❸

道の駅「いたの」は、次世代エネルギーを備えた未来指向型道の駅として、また、防災拠点となる道の駅として整備しました。施設は、特産物直売所やレストラン（恵食堂～海と畑～）、軽飲食コーナー（そらいろ）、足湯、ドッグランなどを整備し、全国初となる道の駅併設の移動式水素ステーションも整備しています。新鮮な野菜やお土産品の購入、お食事などにぜひお立ち寄りください。【板野町】

■あすたむらんど徳島 ❹

科学で遊ぼう。自然で学ぼう。をテーマに、様々な遊具や子ども科学館・プラネタリウム・徳島木のおもちゃ美術館を備えた、県立の総合アミューズメントパークです。風車の丘からは吉野川、眉山、遠くは紀伊水道まで見渡せ、四季を通して家族でゆったりくつろげます。【板野町】

■とくしまファミリーランド ❹

とくしまファミリーランドはキッズが主役の遊園地。緑あふれる園内には13種類のアトラクション。家族みんなでおもいっきり楽しもう。【徳島市】

■とくしま動物園 ❺

迫力満点にプールに飛び込むホッキョクグマや、国内最多飼育数のカピバラ、当園のシンボルのアンデスコンドルなど魅力あふれる動物たちが目白押し。【徳島市】

■入園料 大人600円 中学生以下無料
徳島市渋野町入道22-1
TEL.088-636-3215

■道の駅くるくるなると ⓯

鳴門の魅力を全国に発信すべく、鳴門金時や鳴門レンコン、鳴門鯛など"地域特産物"をテーマに、農産物マルシャや名産グルメ、スイーツをお楽しみいただけるショップ、お食事処を展開するほか、施設内には鳴門市を見渡せる屋上ジップラインや屋上デッキ、周辺観光を楽しめるレンタサイクルも設置しています。魅力あふれる鳴門を家族で一日丸ごと楽しめる「体験型食のテーマパーク」です。【鳴門市】

■松茂町の特産物

「徳島阿波おどり空港」や「徳島とくとくターミナル（高速バスターミナル）」、「松茂スマートIC」があり、交通の要衝として賑わっています。松茂町の目慢はアクセスの良さだけではありません。吉野川の三角州であり、川と海に囲まれたこの町には、ここの土地だからこそ育つ梨、ざつまいも、れんこんや梨などの農産物、のりやちりめんじゃこの海産物、手焼煎などの加工品といった品質に優れたおいしい特産物がたくさんあります。【松茂町】

■鳴門海峡の渦潮 ⓮

鳴門海峡の渦潮は、速い潮流や地形などの様々な要因が絡み合い、発生している世界的にも珍しい現象です。渦潮は年間を通じて発生しますが、春と秋の大潮時にはその大きさが最大となり、直径20mを超える世界最大級の渦潮が見られます。観潮船に乗って、迫力のある渦潮を間近で体感したり、大鳴門橋の橋桁内に設置された海望デラス床から渦潮を真上から覗いたり、様々な渦潮の楽しみ方があります。【鳴門市】

■藍住町歴史館「藍の館」⓲

藍住町歴史館「藍の館」は、大藍商であった奥村家の旧屋敷13棟の建造物と13万点にもおよぶ奥村家文書が、昭和62年に11代当主奥村武夫氏から藍住町に寄附されたのを機に、資料館を新設し平成元年8月に開館しました。現在はリニューアル工事中のため閉館しており、令和4年内にリニューアルオープン予定。藍の歴史や流通について、また藍の栽培から葉への加工、藍染めを行うまでの工程を、紙人形や実際に使われた道具とともに分かりやすく展示しています。また、天然の藍染料による藍染めの体験もできます。【藍住町】

■バラ園 ⓳

バラ園を訪れると、色とりどりのバラが咲き誇り、豊潤なバラの香りが全園に漂っています。園内には、大輪・中輪・つるバラ・ミニバラ、花色も代表的な赤系・ピンク系から複色・覆色・彩り系まで様々。1株1株異なった魅力を持ち、飽のでいると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。花形、樹形、色や香り、あなたのお気に入りのバラを見つけてください。【藍住町】

■交流拠点施設「Matsushigate（マツシゲート）」⓴

交流が拡がる玄関口をコンセプトに、特産品が楽しめる飲食店やお土産売り場、キッチンスタジオ、ファブスペース、コワーキングスペースなどを備えた複合施設です。またマルシェなどの定期イベントや季節ごとにイベントを開催しており、賑わいの拠点として、さらに松茂町を盛り上げていきます。ぜひマツシゲートへお越しください。【松茂町】

■ひょうたん島周遊船 ㉑

徳島市中心部の新町川と助任川に囲まれた中洲「ひょうたん島」を巡るひょうたん島周遊船は、元日を除き毎日運航しています。四国橋北詰の浮桟橋から約6kmを約30分かけて1周する屋根のない解放感たっぷりのクルージングでは、公園を散歩している人に手を振ったり、水上からの眉山の眺めを味わったりと、徳島の街を川から満喫することができます。【徳島市】

■阿波おどり会館 ㉒

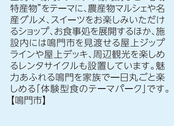
阿波おどり会館は、「世界中の人々に一年中、阿波おどりを楽しんでいただきたい」と、徳島市が県と長岐芸能・阿波おどりの魅力を広く伝えることを目的としてオープンした観光施設。阿波おどりの実演が見学できるほか、衣装や小道具、昔と今の鳴り物などが展示され、阿波おどりの変遷をわかりやすく知ることができるミニ博物館「阿波おどりミュージアム」も併設する。【徳島市】

■あわぎん眉山ロープウェイ ㉓

万葉集に詠まれている、なだらかな眉のかたちの眉山。ロープウェイの車窓から徳島市街を見渡しつつ、約6分の空中散歩が楽しめます。標高290mの山頂からは、天気が良ければ徳島市街をはじめ、県北～東部が一望できます。【徳島市】

■四国霊場第19番札所 立江寺 ㉔

立江寺は「子安の地蔵尊」あるいは「立江の地蔵さん」との俗称で古くより霊験のあらたかなことで知られ、西国巡礼御詠歌集に高野山、善光寺などと並んで取り上げられている程に全国の善男善女の信仰の篤い名刹です。天平19年（西暦747年）に聖武天皇の勅命により、光明皇后のご安産を祈願して建立された立江寺には、今も安産を祈願する人の姿が絶えません。【小松島市】



■大川原高原 ㉖

標高1,019m頂上（旭ヶ丸）から東へひろがるゆるやかなスロープが大川原高原です。ここからは、遠く紀伊水道、徳島平野、阿讃山脈、橋湾など360度のパノラマが眺望でき、標高900m付近では、7月上旬から下旬にかけて約3万本のあじさいが咲き誇ります。頂上付近には遊歩道が整備され、ハイキングに適しています。【佐那河内村】

■旗山義経騎馬像 ㉕

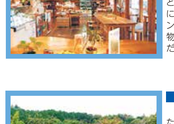
源義経軍は平家討伐に訪れた小松島で、自軍の士気高揚のために田野と芝生の境にある旗山へ源氏の白旗を立て軍陣の標記としました。山頂には、6.7mの日本一の高さを誇る義経騎馬像が立てられています。【小松島市】

■美郷物産館 ❼

美郷特産の梅、柚、すだち等の加工品、山間部ならではの山菜を取りそろえており、レストランでは美郷そばなどを楽しむことができます。季節ごとに美郷の自然の豊かさを活かしたイベントを開催しており、誰もがくつろげる物産館として多数の方にご利用いただいております。【吉野川市】

■美郷のホタル

美郷ほタル及びその発生地として、1970年に国の天然記念物に指定されました。美郷にすむホタルは、ゲンジボタル他4種類が確認されています。5月下旬から6月中旬にかけて、美郷全域に無数のホタルが飛び交います。【吉野川市】

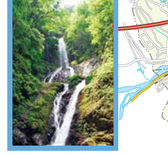


■童学寺 ❽

弘法大師が幼少のころ、学問されたと伝えられている。庫裡（くり）の裏には弘法大師が勉学で疲れたときに散歩したという庭園があり、その北には習字のすずり水として使用したといわれる泉水があります。観音堂は徳島県に現存する建築物最古の部に属するもののひとつといわれています。【石井町】

■地福寺 ❾

町の花に指定されている藤の花が開花時期を迎える4月中旬から5月上旬に藤まつりが開催されます。メイン会場となっている地福寺の境内には紫藤と白藤の藤棚があり、なかでも紫藤は樹齢200年余りの巨木で、南北30m・東西6mの藤棚は、見ごろになると花房が1mにも及び、訪れる人の目を楽しませてくれます。【石井町】

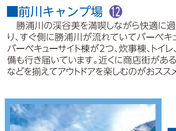


■雨乞いの滝 ❿

日本の滝百選に選ばれた名勝で、雌雄二つの流れをもっている。雌滝は、45mで3段になっており、滝壺に落ちる姿は豪快である。途中、うぐいす滝・不動滝・地獄滝・もみじ滝・観音滝がある。新緑の時期には絶景ともいえる美しさで、たくさんの観光客を集めている。【神山町】

■神山温泉保養センター ⓬

全国的にも有数の塩水温泉が湧き出し、美肌の湯として、鹿の温泉で滑りにくく安心して過ごせるため、県内外より老若男女の湯治客が訪れている。豊かな自然のなかでのんびり上温泉につかり、併設しているホテル四季の里に宿泊し、季節の山菜や川魚を使った料理に舌づつみを打つ姿が見られる。【神山町】



■道の駅ひなの里かつうら ⓫

毎年2月下旬ごろから、3万体以上のひな人形を飾る「元祖ビッグひな祭り」イベント会場に隣接する道の駅。たくさんのひな人形のように、大勢のひとたちがほっこりした笑顔で集う道の駅であってほしいとの思いが名称に込められています。情報館では観光スポットの案内や、町の特産品である「勝浦みかん」を使ったオリジナル商品を販売しています。産地直売所では、勝浦みかんをはじめとした四季折々の地元産品を販売しています【勝浦町】

■前川キャンプ場 ⓭

勝浦川の渓谷美を満喫しながら快適に過ごせる無料キャンプ場。テントサイトがあり、すぐ側に勝浦川が流れていてバーベキューやプチキャンプが楽しめます。さらに、バーベキューサイト棟が2つ、炊事棟、トイレ、水シャワー棟（冬季使用不可）があり、整備も行き届いています。近くに商店街があるので、スーパーやお肉屋さんで地域食材などを揃えてアウトドアを楽しむのがおススメです。【勝浦町】

■上勝町ゼロ・ウェイストセンター ⓮

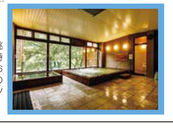
ゼロ・ウェイストセンターは、上勝町が推進するゼロ・ウェイスト運動の核となる拠点です。町民自らがごみを持ち込み13種類45分別を行うごみの中間処理施設を中心に、ゼロ・ウェイストを体験できる「HOTEL WHY」や、誰でも使えるフリースペース、宿泊者・企業様向けのオフィススペースなども整備されています。【上勝町】

■道の駅 温泉の郷神山 ㉙

施設の建築材料や工法、展示物など神山町で考え得る材料や技術を集結して造られており、木造建築の温かさを感じることができます。採れたての野菜や地元の特産品、お土産品を販売。すぐ近くには、神山温泉「ホテル四季の里」があり、山菜や川魚に舌づつみを打つことができます。【神山町】

■月ケ谷温泉「月の宿」⓯

徳島市から車で約1時間、山々と勝浦川を眺めながら弘法大師ゆかりの温泉につかり、町特産の旬のお供や山の幸を堪能できるお食事をお楽しみいただけます。また、苔の名所、山犬嶽のウォーキングツアーや菜っぱビジネスの体験ツアーなども実施しています。【上勝町】



■嶮蹊峡 ⓱

園瀬川の支流・嶮蹊川の上流部に嶮蹊峡はあり、神秘的な奇岩が点在しています。嶮蹊天一神社前の道を南下すると、嶮蹊川の美しい上流部を見ることができます。しゃくなげで有名な徳円寺へと登る道の他、少し足を踏み入れると、徒歩で嶮蹊川の渓谷をみることができる登山道や、ヒヨノ谷川と呼ばれる支流を見ることができます。【佐那河内村】

■旧内海造船 ㉗

旧内海造船は、1907年（明治40年）に創業し、1970年（昭和45年）まで操業していた造船所です。現在は、造船所の建物や設備の一部が保存されており、国の登録有形文化財に指定されています。【小松島市】

■金長神社 ㉘

金長神社は、金長狸を祀る神社です。金長狸は、阿波の狸合戦で活躍した狸の総大将で、人間に化けて悪事を働く狸を懲らしめたり、人間に悪さをされた狸を助けたりしたと言われています。【小松島市】

◆この地図は英公社株式会社（版権所有）発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。